



蕭  
はりきゅこ  
整!

目は見えないが  
心優しい妹と...

女友達の  
力を借りて  
結ばれる...?

は?!

私のフェラでイッたら...



コウ兄ちゃん  
気持ち良い？

ああ、すげえ  
効いてる気がするよ  
さくら

グッ

グッ



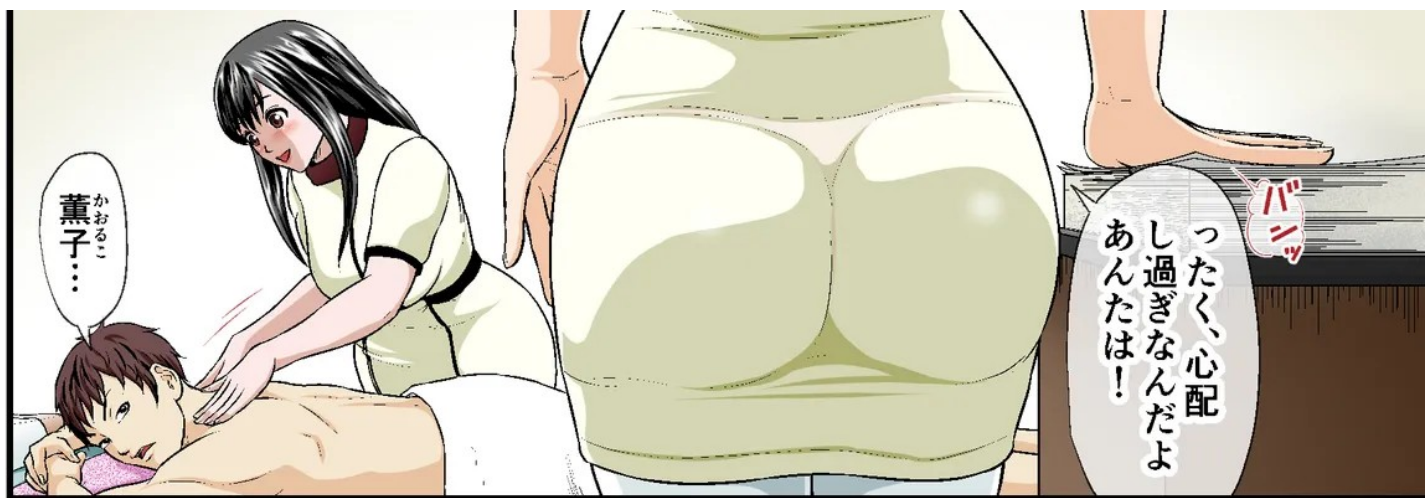
大丈夫だよ  
みんな良いお客様  
ばかりだもの

どうだ？  
目が見えないことで  
客に嫌がらせとか  
されてないか？



お前が  
マッサージ師  
とはなあ

頑張った  
んだな



かおるこ  
薫子…

バニッ  
ったく、心配  
し過ぎなんだよ  
あんたは！



ちっ  
分かって  
るよ  
でもお前こそ  
大丈夫か？

何が？



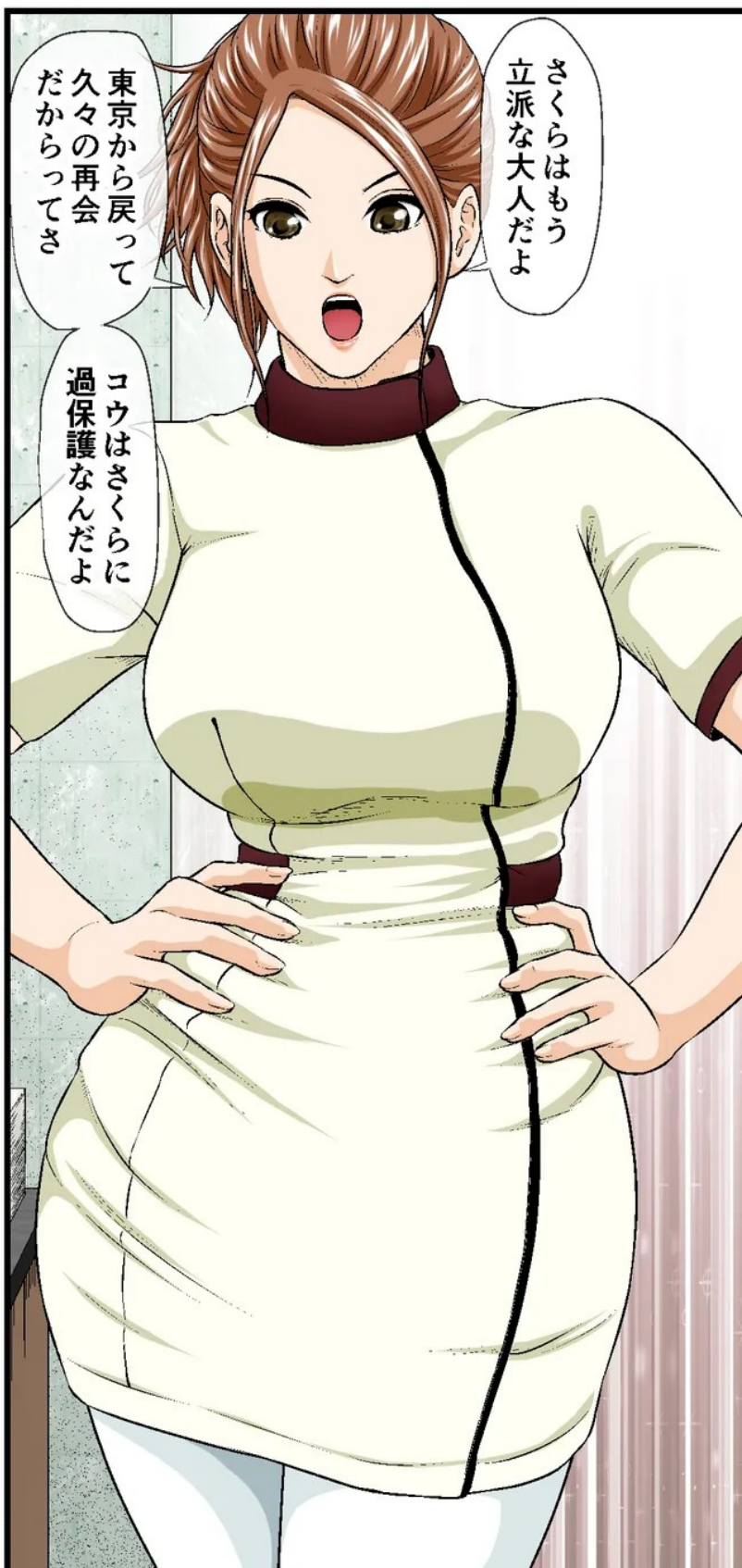
いくら個人経営の小せえ  
マッサージ院だからって  
客が俺一人とは…

ちゃんとやってけ  
てんのか？



あんたがさくらの  
働いてる姿を見たいって  
言うから営業時間外に  
わざわざ開けて  
やってんのよ！

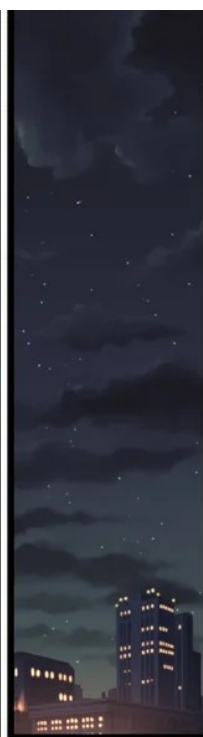
あ、  
そうなのね

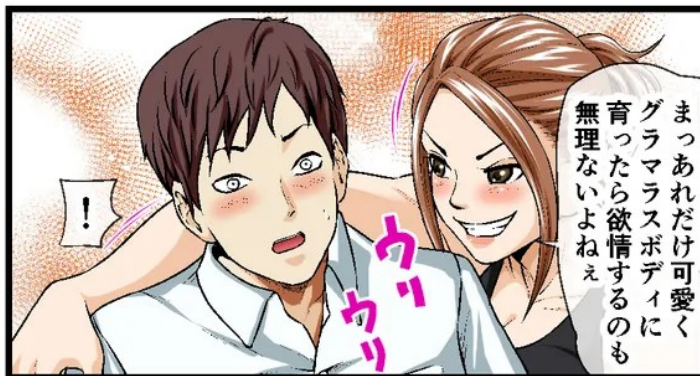


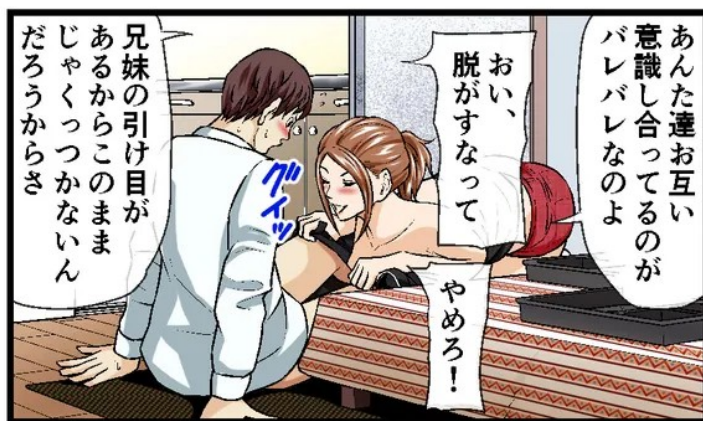
さくらはもう  
立派な大人だよ

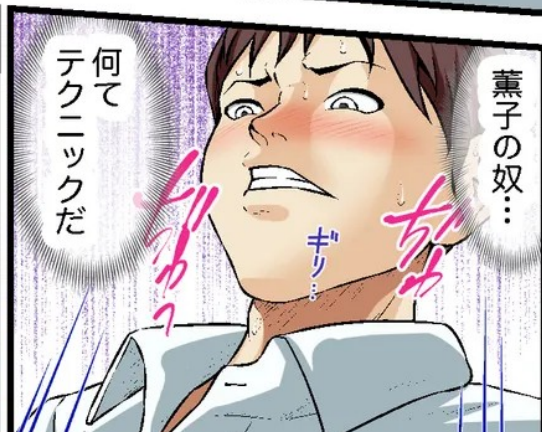
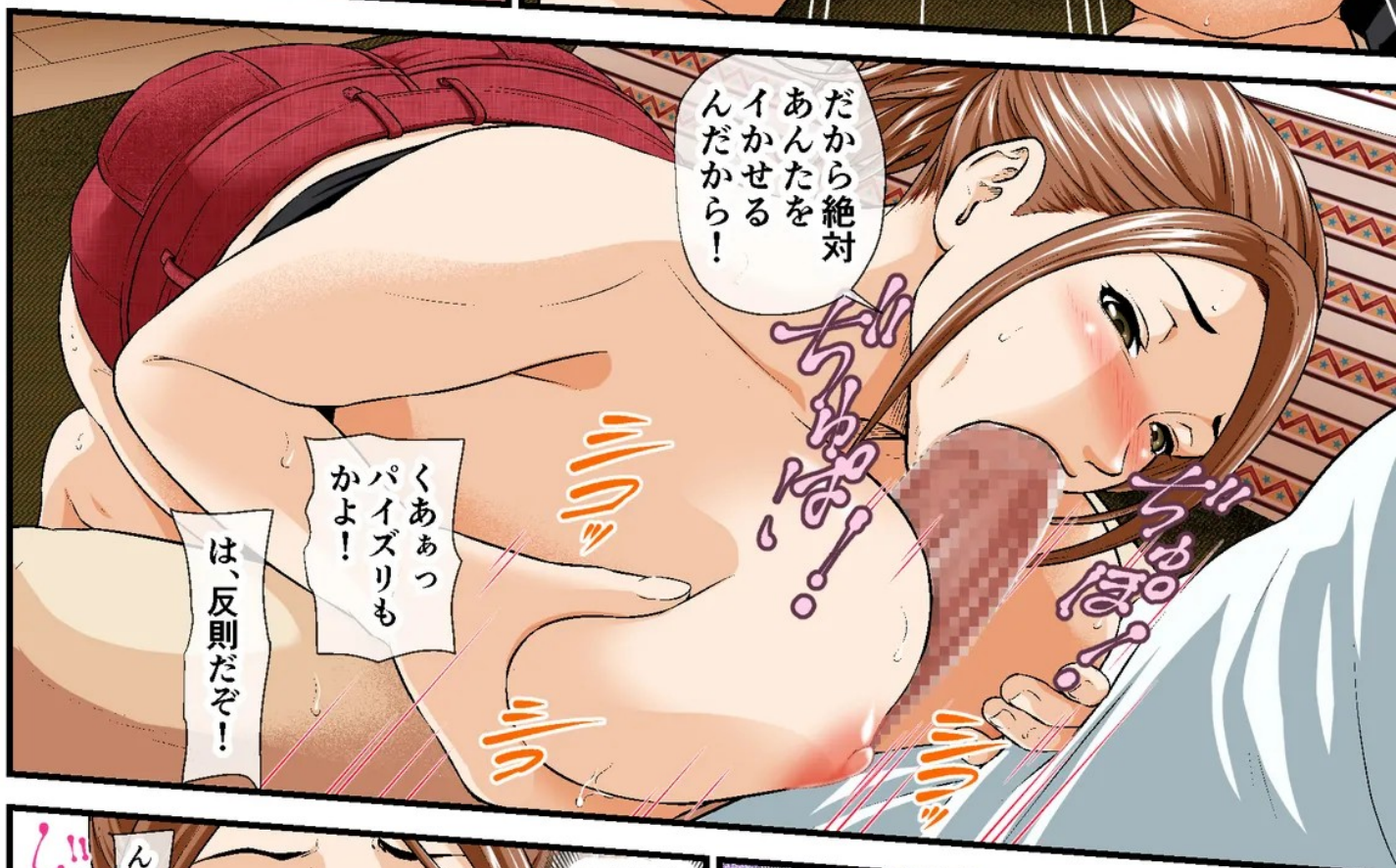
東京から戻って  
久々の再会  
だからってさ

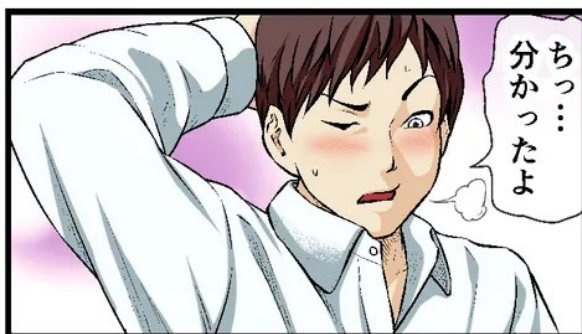
コウはさくらに  
過保護なんだよ

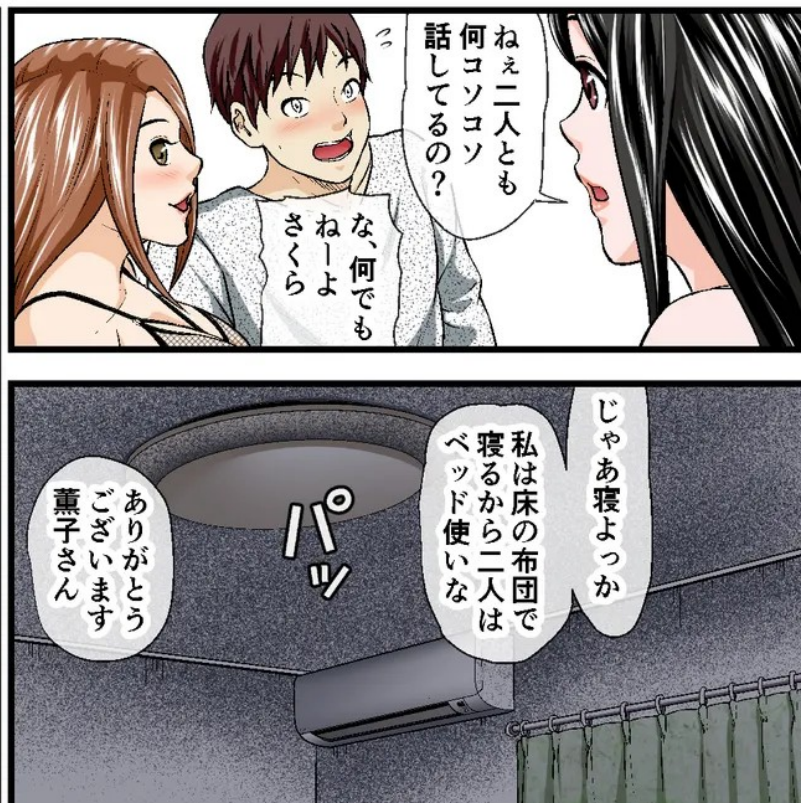
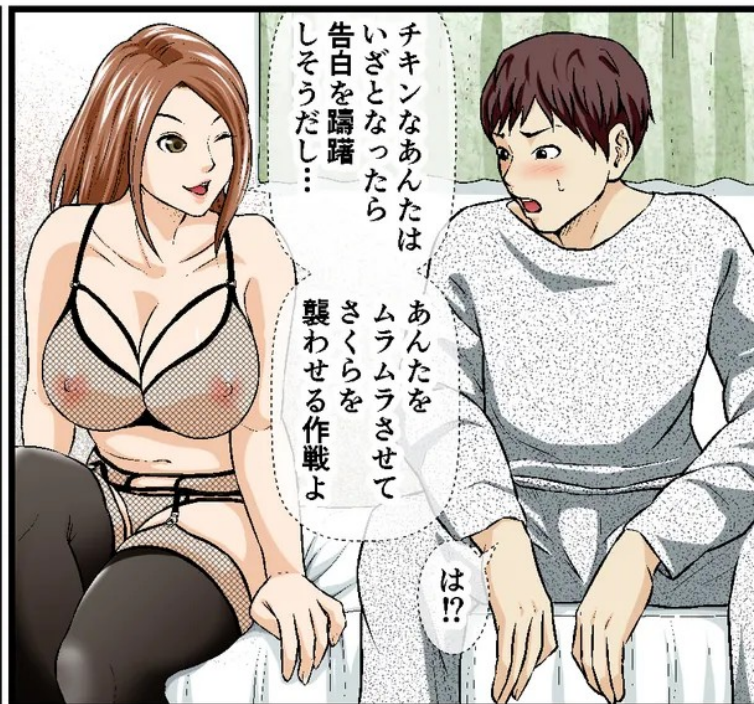
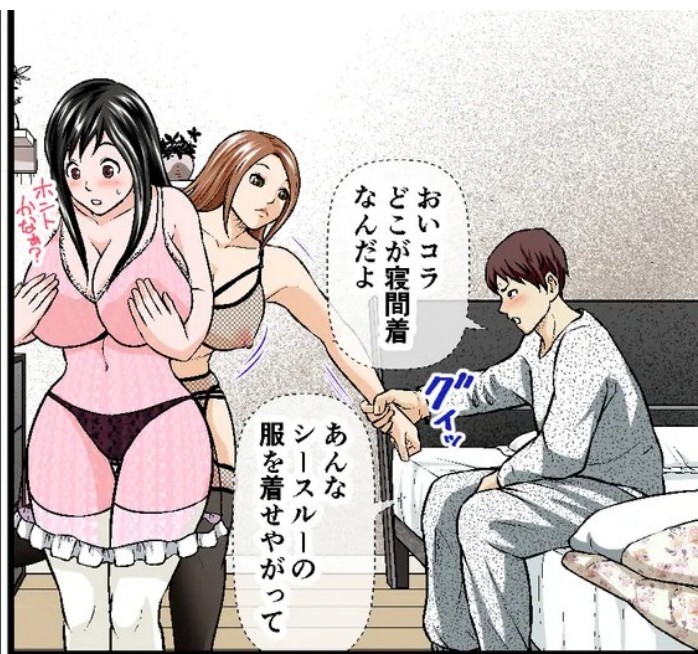


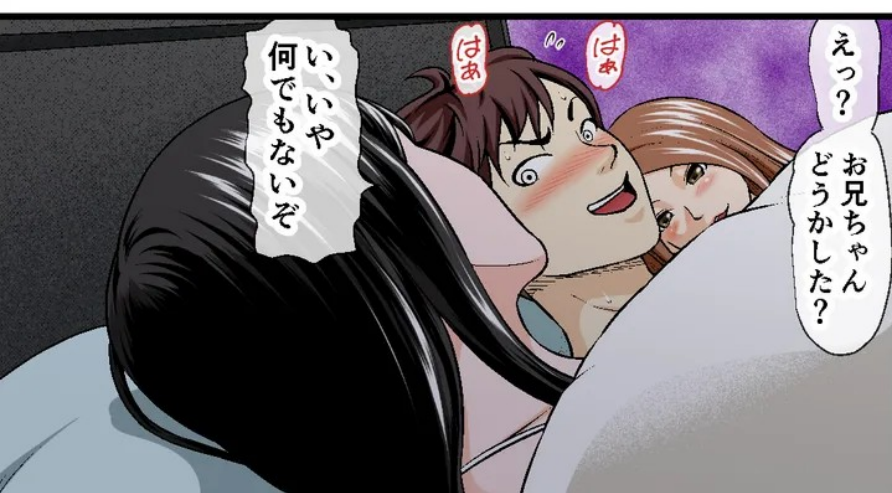
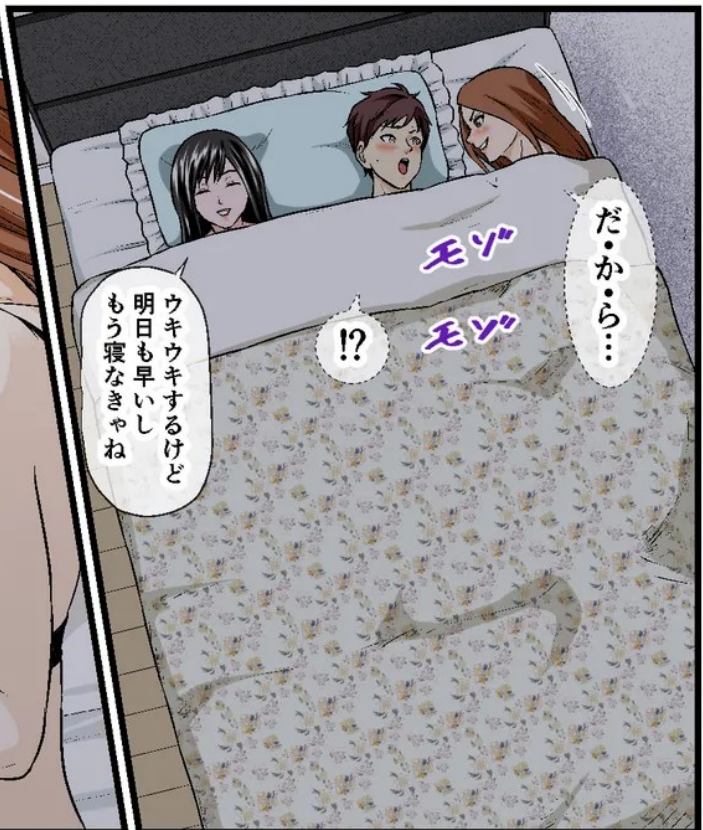
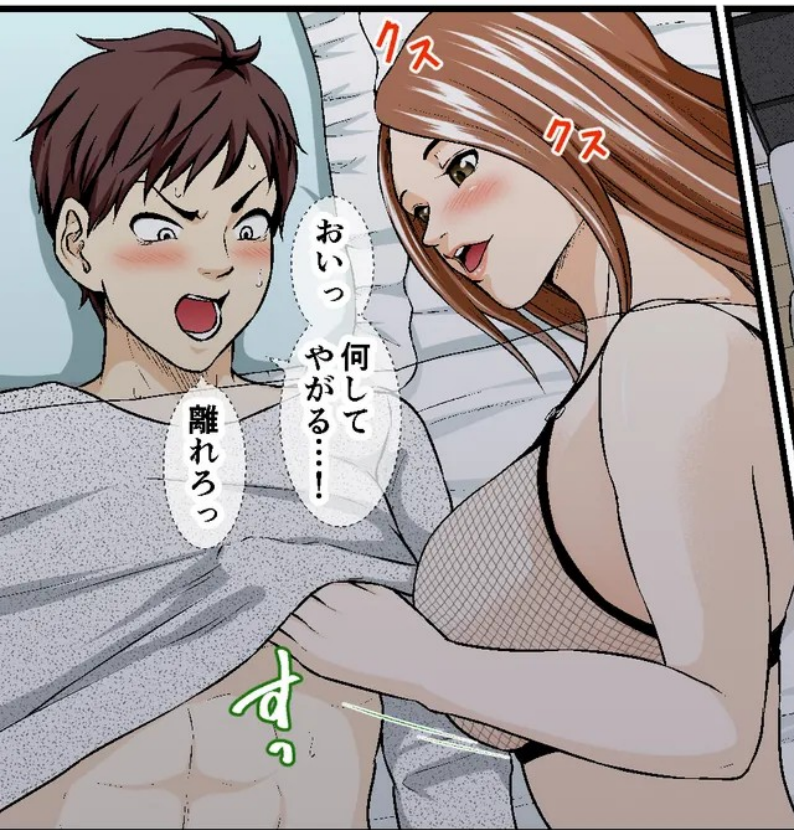
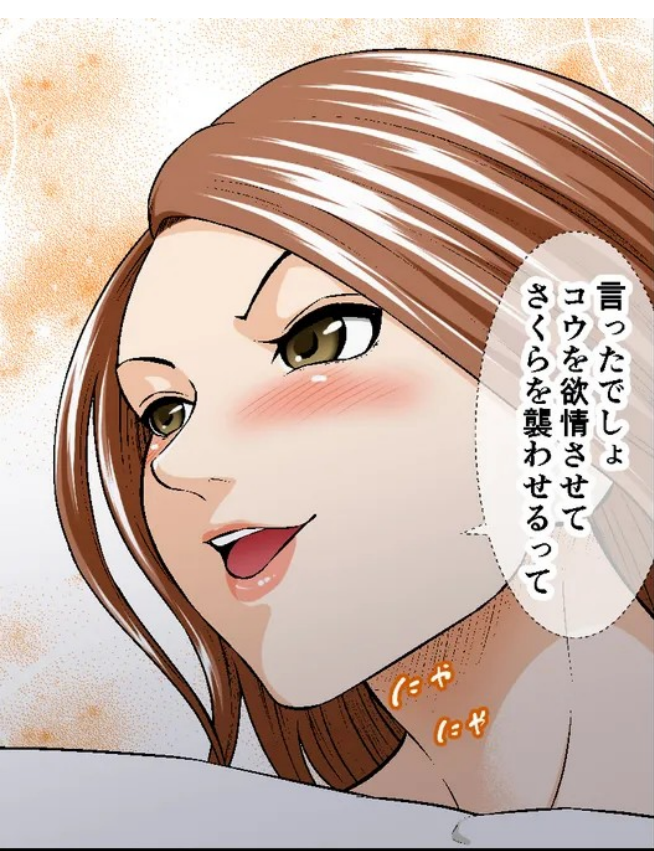


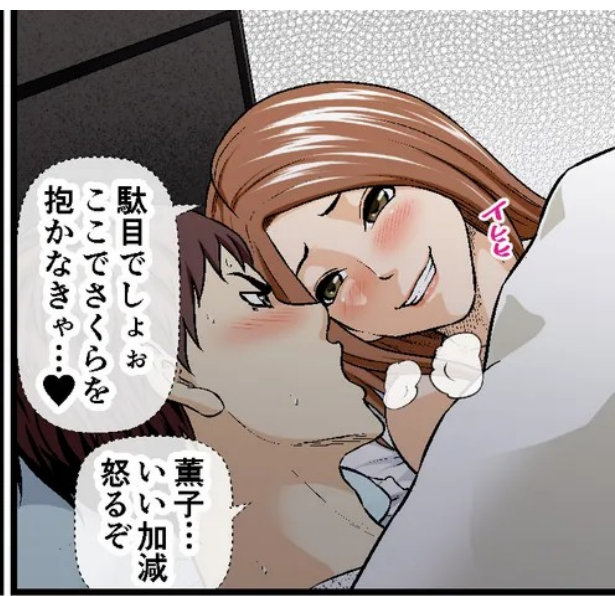




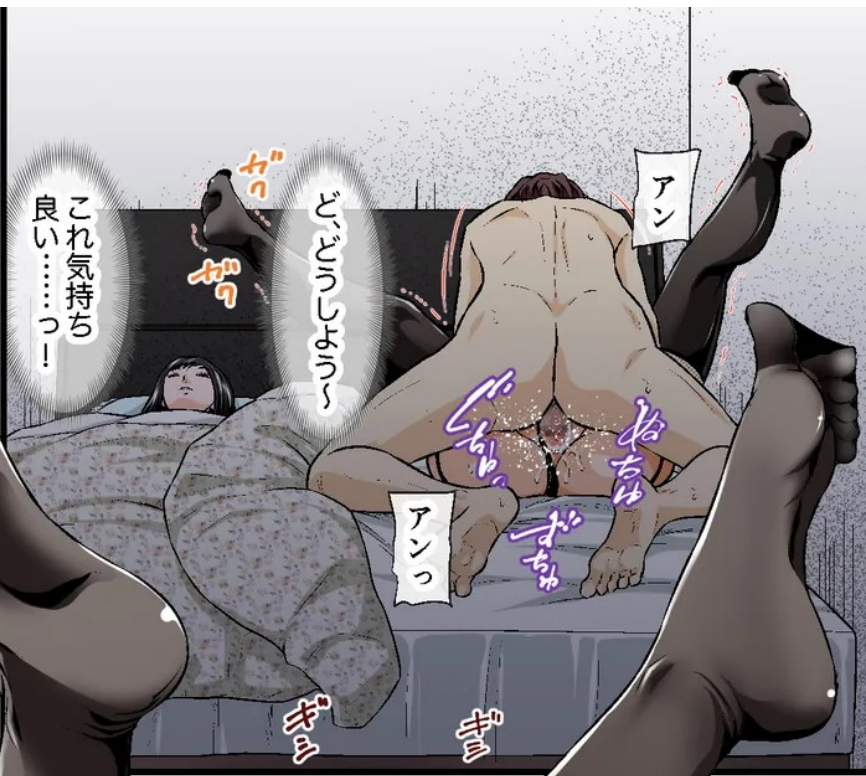


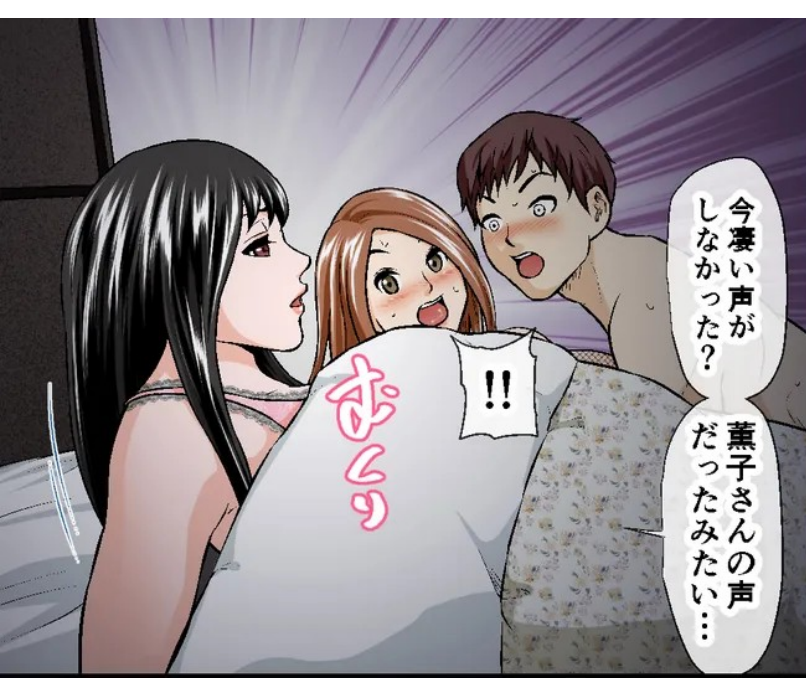










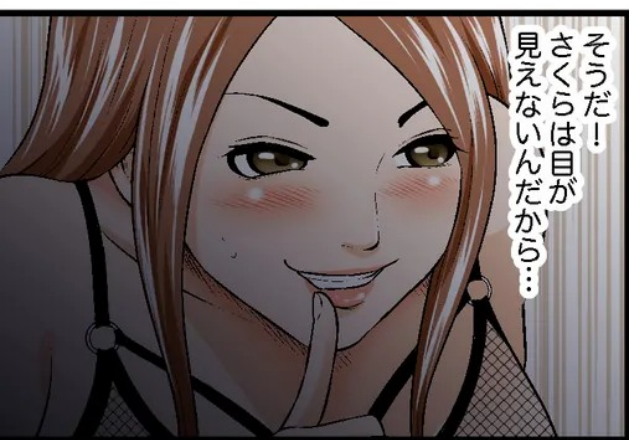


今寝い声  
しなかった？  
薫子さんの声  
だったみたい…



うわあ…  
すっげえ痙攣  
してんだけど

う、うるさい  
馬鹿…!!



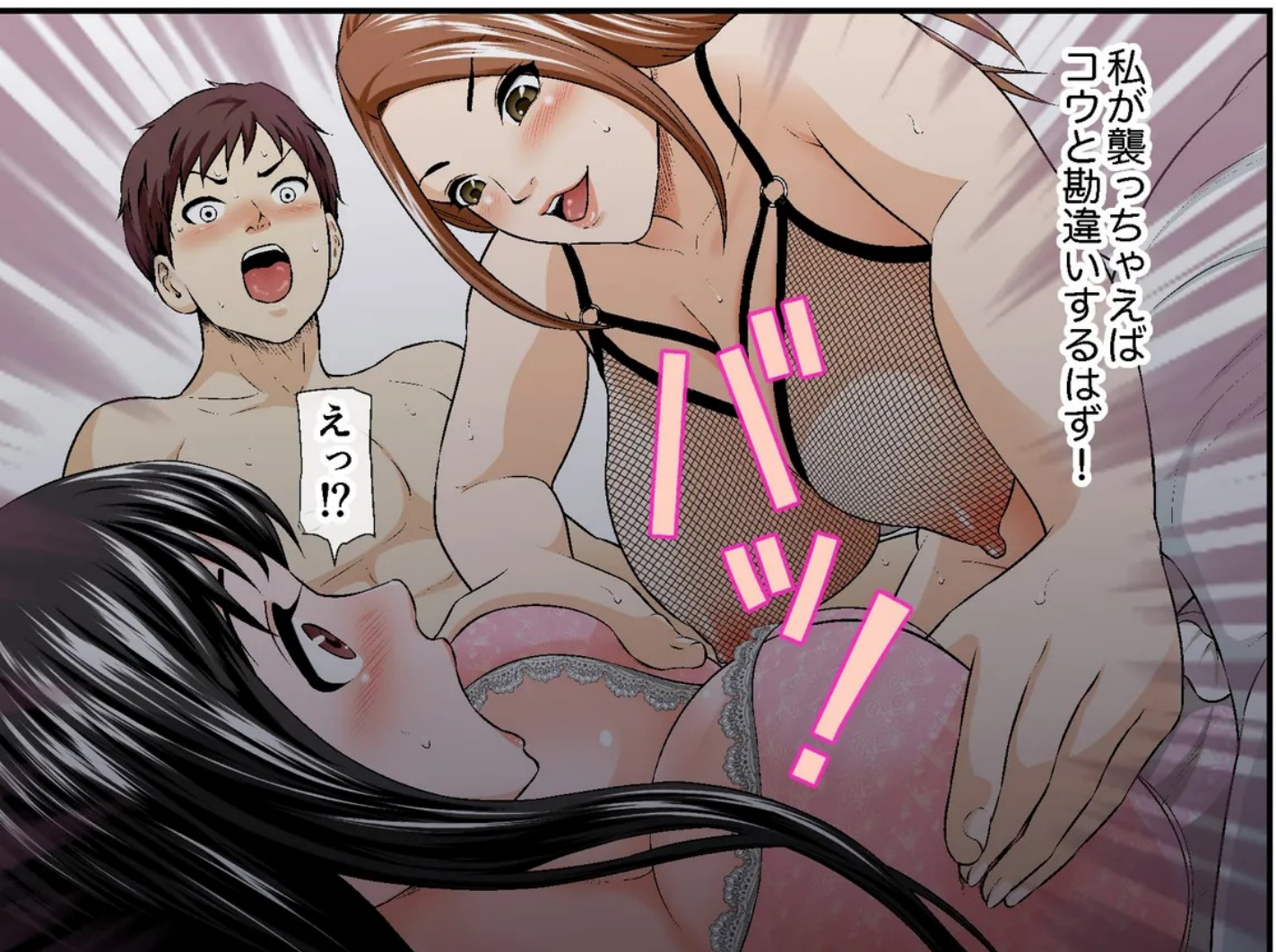
そうだ！  
さくらは目が  
見えないんだから…



ね、  
寝言だよ  
薫子らしい  
だろ

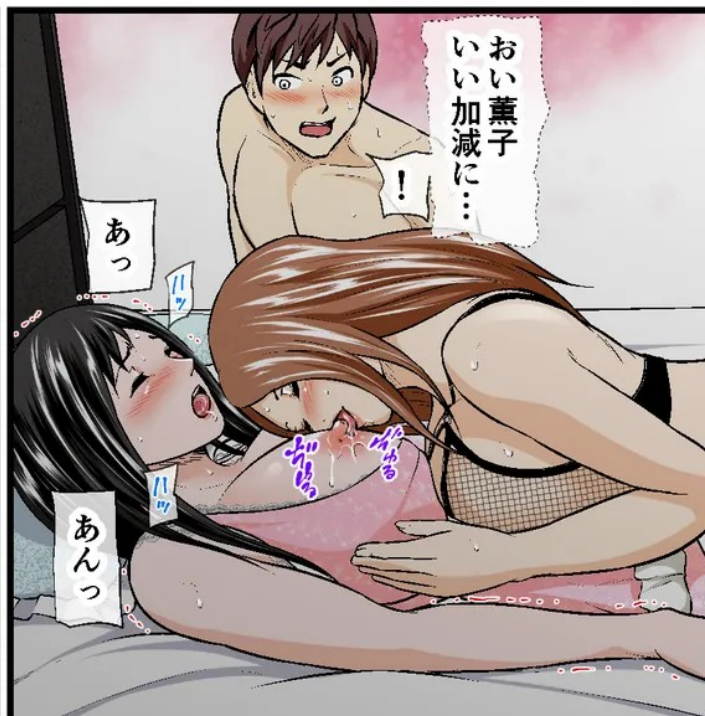
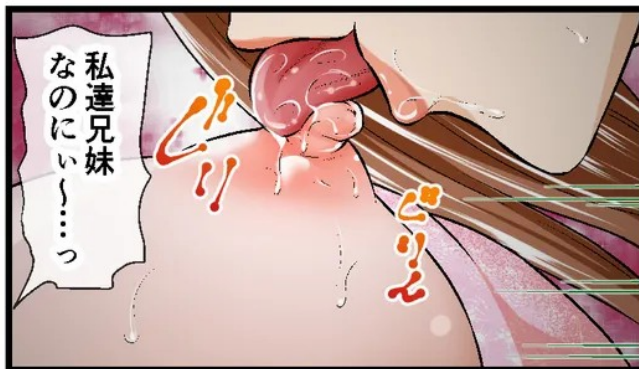
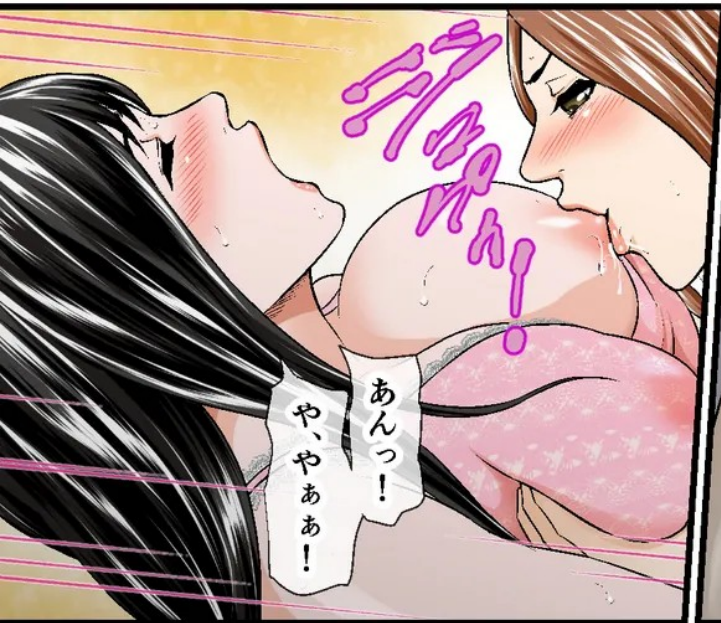
あっお兄ちゃん  
起きてたんだね

ふふ、寝言かあ  
薫子さん可愛い

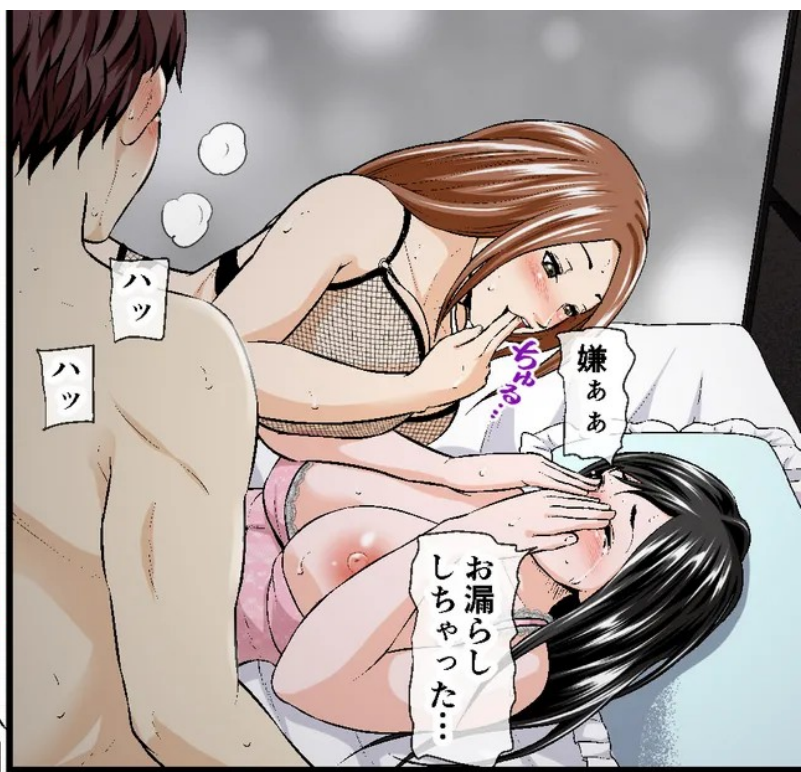
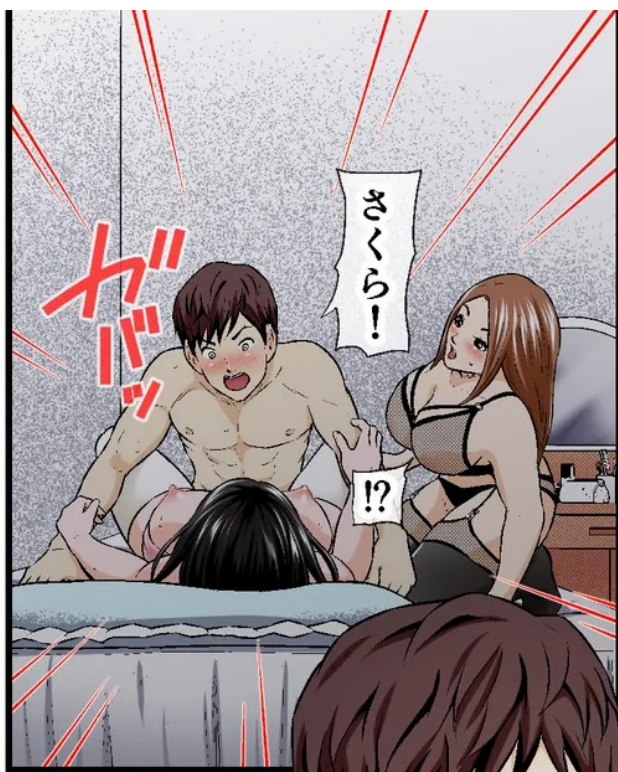


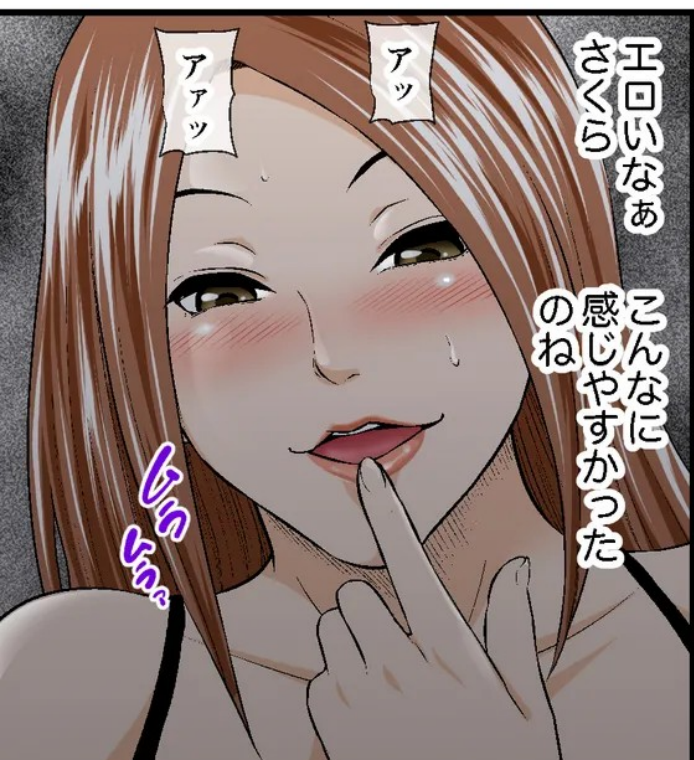
私が襲っちゃえば  
コウと勘違いするはず！

えっ!!











頭あ~~~~  
真っ白なのお!

イクううう!!

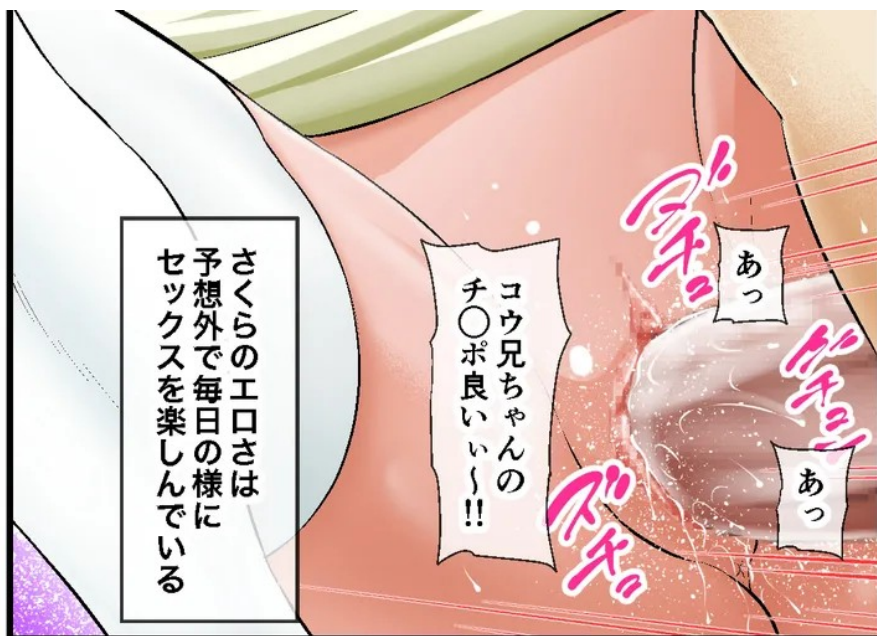
あああ...  
一杯出てる...

まぎゅうう

ぐんぐん

ぐん





さくらのエロさは  
予想外で毎日の様に  
セックスを楽しんでいる

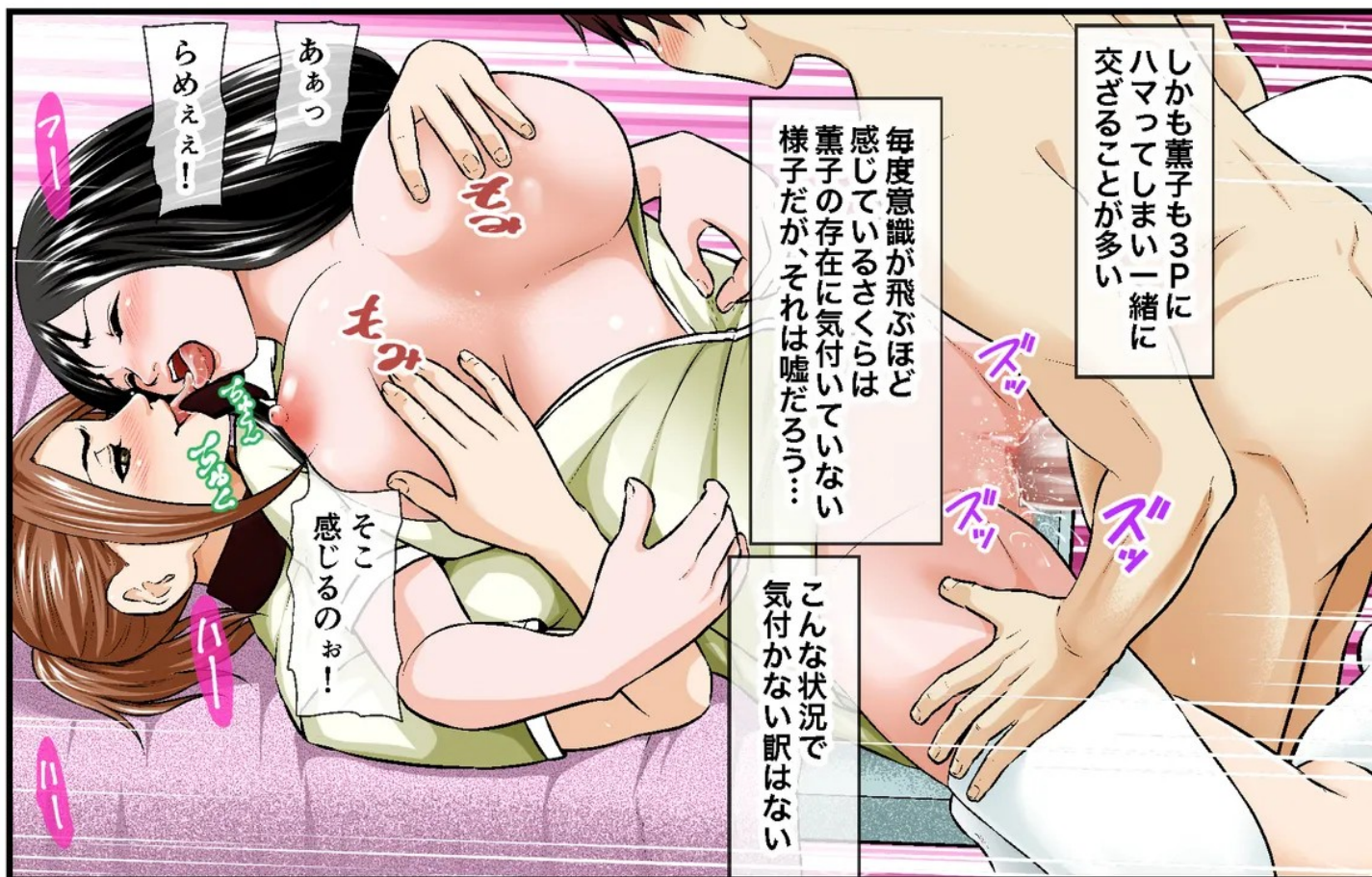
コウ兄ちゃんの  
チ○ポ良いい!!

あっ

あっ

## 薫子 はりきゅうマッサージ 整体院

その後:  
俺とさくらは  
正式に交際を  
始めた



しかも薫子も3Pに  
ハマってしまい一緒に  
交ざることが多い

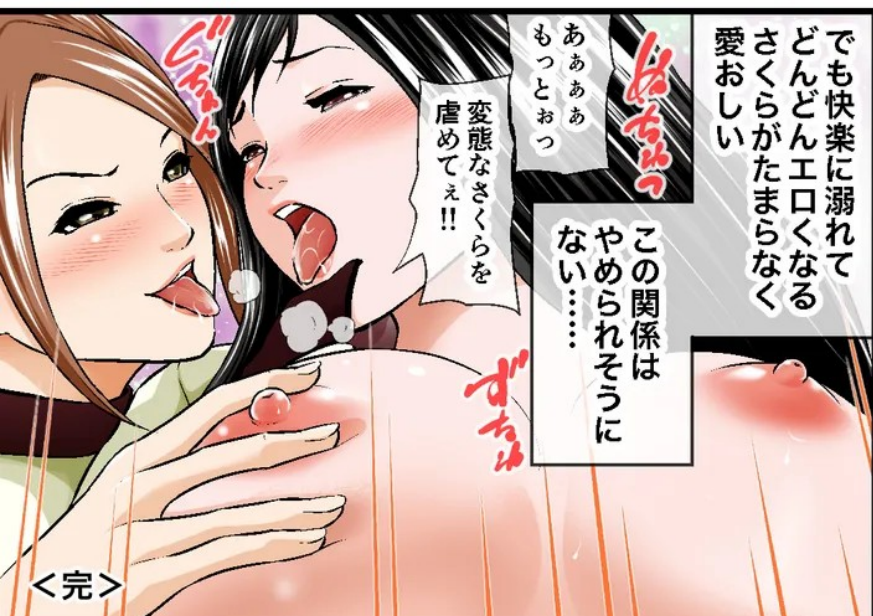
毎度意識が飛ぶほど  
感じているさくらは  
薫子の存在に気付いていない  
様子だが、それは嘘だろう...

こんな状況で  
気付かない訳はない

そこ  
感じるのぉ!

ああっ

らめええ!



ああああ  
もっとおっ

変態なさくらを  
虐めてえ!!

この関係は  
やめられそうに  
ない.....

でも快楽に溺れて  
どんどんエロくなる  
さくらがたまらなく  
愛おしい



変態な妹めっ

嫌あっ!  
ごめんなさい  
お兄ちゃん!!

俺もさくらも  
ド変態だった  
みたいだ...